

樹幹注入剤 ミルベメクチン乳剤 マツガード®	農林水産省登録 第20403号 (三井化学クロップ & ライフソリューション (株) 登録) 性状：淡黄色澄明液体 毒性：普通物（毒物及び劇物に該当しないものを指すという通称） 危険物：第四類第一石油類 有効年限：4年 包装：60mℓ×80, 180mℓ×40
---	--

有効成分：ミルベメクチン・・・2.0%

殺虫剤分類

6

マツガード®は三井化学クロップ & ライフソリューション (株) の登録商標です。

特長

- 有効成分は天然物で、普通物です。
- 殺センチュウ活性が高いので、低薬量でも高い効果が期待できます。
- 効果の持続期間が長く、施用後少なくとも6年は効果が安定しています。
- 薬量が少なく吸収性が高いので、短時間で注入でき、施工の効率化がはかれます。
- 寒冷地でも効果は安定しています。
- 容器が小さいので、運搬や使用後の容器の廃棄の費用が少なくて済みます。
- 注入孔径が6mmと小さいため松樹体への負担が少なくて済みます。

適用病害虫名及び使用方法

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ミルベメクチンを含む農薬の総使用回数
まつ (生立木)	マツノザイセンチュウ	胸高直径(樹幹部) 10～15cm：60mℓ、 15～20cm：60～120mℓ、 20～25cm：120～180mℓ、 25～30cm：180～240mℓ、 30cm以上は直径5cm増すごとに 60mℓを増量する。	マツノマダ ラカミキリ 成虫発生前 まで	1回	樹幹注入	1回
	ハダニ類					

使用上の注意事項

- 庭園松は見かけ上胸高直径に比べ材積量が少ないことから、通常の薬量より少なめに注入してください。
- 本剤は1回の注入で、マツノザイセンチュウによる被害防止効果が6年間、ハダニ類による被害防止効果が2年間、それぞれが認められていますが、樹勢、周辺の被害状況などによって変動するので、再注入時期については林業関係機関、林業技術者などの指導を受けることをおすすめします。
- 本剤はマツノマダラカミキリ成虫により伝播されるマツノザイセンチュウの侵入、増殖防止を目的とするもので、マツノマダラカミキリには効果がありません。
- 樹脂流出に異常のある松や、葉が変色した松には治療効果がないので使用しないでください。
- 五葉松には薬害を生じるおそれがあるので使用しないでください。
- 薬剤注入孔は、直径6.0mmのドリルで地上0.3～1m前後の樹幹部に斜め下方に向けて深さ4～5cm程度の孔とし、大きな節や横枝の直下はさけてください。
- 注入孔を開けたら直ちに容器の先端を差し込み、容器の底に小孔を開けてください。
加圧注入器を使用する場合は、加圧注入器のノズルをしっかりと注入孔に差し込み、所定の薬液を加圧注入器に移し替えてください。
薬液が松の形成層に触れないように作業時に十分注意してください。
- 一樹に複数のアンプル又は加圧注入器を使用する場合は、注入孔を樹幹の周囲に分散させて注入してください。
- 薬剤注入が終了した孔は、雨水や雑菌などが侵入しないようコルク栓、木栓、癒合剤等で蓋をしてください。
- 注入後の容器は速やかに回収してください。注入終了まで要する時間は樹齢、樹勢によって異なるので注意してください。
通常、早いもので1時間以内、遅いものでも3時間程度で完了します。
- 作業中、容器の破損を防ぐため取り扱いには慎重にしてください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、林業技術者等の指導を受けることをおすすめします。

安全使用上の注意事項

- 本剤は眼に対して強い刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに十分に水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 使用の際は手袋を着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 街路、公園等で使用する場合は、使用中及び使用後（少なくとも使用当日）に小児や使用に関係のない者が使用区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- 危険物第四類第一石油類に属するので火気には十分注意してください。

水産動植物に係る注意事項

- 水産動植物（魚類、甲殻類）に影響を及ぼす恐れがありますが、この登録に係る使用方法では問題ありません。
- 空容器は必ず回収し、水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

保管に関する注意事項

- 火気をさけ、直射日光の当たらない低温場所に密栓して保管してください。